

遠くからでも目立つ真っ赤な花。

< 植物名 >

テロペア
ワラタ、スベキオシッシマ

水やり

夏の生長期にはたっぷりと、冬は控えめに。

置き場所

日当たりの良いところへ。

用土肥料

枝が伸び始めた時に少量の施肥を行う。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

実生、挿し木

冬越し

特記事項なし。

使い方 庭木、鉢植え、切花

学名 Telopea speciosissima

英名 Common waratah

属名 テロペア

科名 ヤマモガシ

性状(分類) 常緑低木、小高木

原産地 オーストラリア

花の色 赤

開花期 春～初夏

購入時期

草丈 50 cm～3m

ID 897

季節 春 夏

JFコード 20562



冬越しと置き場所

日当たりと、水はけの良いところに置く。

その他の解説

花後に強い剪定をして、側枝の伸長を促す。枝が伸び始めたときに少量の施肥を行う。

特徴1

真っ赤な花がとても目立つ。夏の生長期にはたっぷりと、冬は控えめに水やりをする。

特徴2

オーストラリアに4種が自生するといわれる小高木、または低木。特徴は、属名の名の由来にもなっているように、遠くからでも目立つ真っ赤な花である。原産地のオーストラリアでは、大規模な切花栽培が行われている。スベキオシッシマは10 cmほどの大きな赤い花を咲かせる品種。